

日本共産党区議会議員

Japanese Communist Party

安藤たい作

区政報告

ニュース

第142号



共産党の小池晃政策委員長が都知事選出馬を表明。国会論戦で論戦力は折り紙つき。政権代わっても中身が変わらなければダメでした。実力がある小池知事の誕生を望みます

2011年2月20日 安藤たい作事務所：品川区西品川3-16-3 TEL3491-3230

バックナンバー

共産党 品川

検索

一日野小移転跡地の活用 旧東海道13階マンション反対 等で

「住民要望第一に」議会で質問します



昨年10月の本会議での一般質問の様子です。

(上) 旧東海道沿道の13階マンション建設予定地 (555㎡)
(右) 旧一日野小跡の校庭の(株)TOCのコインパーキング



漫画：安藤たい作

2月23日から第一回定例会が始まります。私(安藤)は、本会議3日目の25日に①一日野小移転後跡地は特養・保育園・公園など住民要望優先の活用を②13階マンション建設から旧東海道のまちなみを守れ③区として若者の就労・自立支援をの3本をテーマに一般質問を行います。是非、傍聴にお越し下さい。

法人税減税に消費税増税、

差別医療制度の温存、普天間基地の固定化―政権交代しても財界・アメリカいなりという政治の中身は変わらないどころか加速。ますますくらしは厳しくなっています。今ほど住民に最も身近な、地方自治体の役割が求められる時ではありません。国の悪政の防波堤となり、住民の福祉とくらしを守る―私はその立場で質問します。質問要旨は以下の通りです。

①「一日野小移転後跡地が(株)TOCの駐車場とは納得できない 特養ホーム、保育園、公園など区民要望第一に活用を」

一日野小の移転後跡地がTOC

安藤たい作
プロフィール

’74年仙台市生まれ。宮城教育大卒。在学時に日本共産党に入党。’98年漫画家を志し上京、’02年青年誌奨励賞受賞。’06年の区議補選で初当選。現在、二期目。

安藤たい作ニュースは、「品川区議会における政務調査費の交付に関する規定」で定める使途基準「広報・活動費」に基づき、

政務調査費によって発行されています。ご意見・ご感想をお寄せください。安藤たい作事務所：品川区西品川3-16-3 TEL3491-3230

1月29日には一日野小移転後跡地の活用を考える地域懇談会が行われ、25名の方が参加。「跡地活用が肝心のPTA同窓会に一言もなく進むのはおかしい」「特養に入りたいとの思いで参加した」等の声が寄せられました。



の駐車場に。切実な区民要望を差し置いて、貴重な公有地が一営利企業に貸し出されていることに地域住民・区民から疑問の声が。また、貸付の目的とされるTOCCビル建替え計画について中身も、時期も不明なままの貸し出す企業いいなりの姿勢や、地域への説明責任も果たしていないことも問題。計画は白紙にし、区民要望を第一にした活用を求める。

③「若者が働けない社会に未来はない品川区も就労・自立支援に力を注げ」の質問では、若者の総合的な就労支援窓口の設置、実態調査の実施を求めます。

また、る強化を求める。

②「旧東海道・品川宿の13階マンション建設は反対区は景観計画に沿ったまちづくりを」旧東海道の沿道に13階マンション計画が浮上。環境、文化、景観を壊すと住民から反対の声が。区は景観計画を策定し、この地域を「重点地区」と指定。その立場から、地域のまちなみを守るために業者への指導、景観ルールの更なる強化を求める。

①本会議で「生」傍聴

2月25日(金) 2時半頃～
*議会棟は区役所に隣接している建物です。
4階事務局で傍聴券を受け取って下さい。

②ケーブルTVしながわの放映を観る
3/4(金) 21:00～21:45 3/6(日) 21:00～21:45

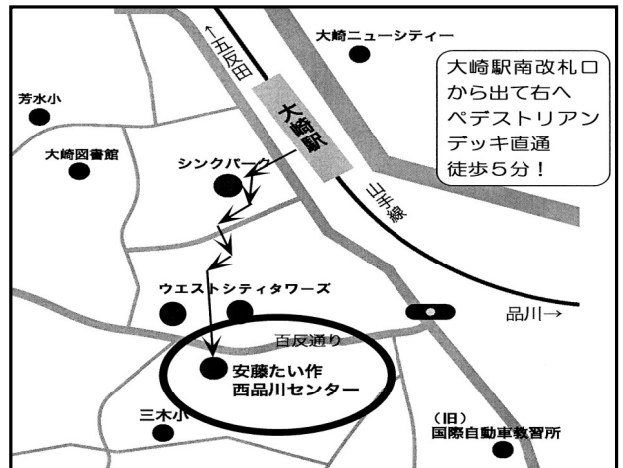
③インターネット録画中継で観る
*ケーブルTV放映後、2週間以内に放映開始。
いつでも自宅のPCから観られます

質問は3つの方法で聞くことができます



質問は、本会議は傍聴可、ケーブルTVでも放映されます。今年から、インターネットでいつでも、繰り返し、自宅で見聴できるようにもなりました。是非ご覧下さい。

毎週火曜日
AM 10時～PM 5時
安藤たい作事務所
相談日



2月の無料法律相談会
3月15日(火)
夜6:30～8:30
安藤たい作西品川事務所(西品川3-16-3)
【予約・問合わせ】(平日日中:5742-6818)
(土日は:3785-2810)
(当日相談会開催中は:3491-3230)

鏡を見ないで着物を着ましょう
男性歓迎! 着付け教室
毎月第3水曜日 14時～16時
着物の持ち合わせのない方でも参加できます。
会場:安藤たい作事務所
Tel.3491-3230(留守電あり)
主催:西品川大崎地域後援会

